

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## ソニーグループ株式会社（証券コード:6758）

### 【変更】

長期発行体格付	A+ → AA-
格付の見通し	ポジティブ
債券格付	A+ → AA-

### ■格付事由

- 世界有数の AV 機器メーカー。ゲーム、音楽、映画、エレクトロニクス、イメージセンサー、金融といった事業を展開しており、強固なブランド力を有する。金融分野は保険業法や銀行法の規制によりその独立性が強く求められている。このため、格付は同分野を除いたベースの評価を重視している。なお、当社は 21 年 4 月に商号をソニーからソニーグループへ変更しており、グループ本社機能に特化する方針である。
- 製品の高出力価値化、コンテンツ IP の拡充、リカーリング型ビジネスの強化といった取り組みが奏功している。多様性を有する事業ポートフォリオも強みであり、コロナ下においても業績は堅調である。株主資本の積み増しと株主資本比率の向上も続いており、そのスピードは従前の JCR 想定を上回る。また、キャピタルアロケーションプランの下で一定の財務規律が働き、ネットキャッシュも維持されている。以上を勘案し、格付を 1 ノッチ引き上げ、見通しはポジティブを継続した。業績が一段と安定する蓋然性が高まれば、格上げを検討する。
- 21/3 期の金融分野を除く営業利益は 8,070 億円（前期比 12.4%増）となった。イメージセンサーは米中貿易摩擦の影響を受けたが、それ以外の事業の業績は堅調だった。ゲームは PS4 から PS5 へのコンソール移行期の中で全社業績をけん引。売上に占めるソフトウェアやネットワークサービスの割合が高まっている。音楽は音楽制作のストリーミングが引き続き好調だった。映画は映画製作のマーケティング費用の減少などで増益となった。エレクトロニクスはスマートフォンのオペレーション費用削減やテレビの製品ミックス改善などで増益となった。22/3 期は巣ごもり関連需要が一部剥落する可能性があるものの、大きなリスク要因は想定されておらず、業績は引き続き堅調に推移するとみられる。
- 21/3 期末の金融分野を除く株主資本比率は 48.8%（前期末 42.8%）と改善が顕著になった。高水準の営業利益創出に加え、繰延税金資産に対する評価性引当金の取り崩しや CB の株式転換なども寄与した。また、金融分野を除く営業キャッシュフローは 1 兆円を超え、ソニーフィナンシャルホールディングスの完全子会社化に向けた TOB などを実施する中でもネットキャッシュが増加した。今後も一定の財務規律の下で財務基盤が維持・強化されると JCR は想定している。

（担当）千種 裕之・関口 博昭

### ■格付対象

発行体：ソニーグループ株式会社

### 【変更】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AA-	ポジティブ

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 28 回無担保社債	100 億円	2012 年 3 月 13 日	2022 年 3 月 18 日	1.410%	AA-
第 31 回無担保社債	900 億円	2016 年 9 月 15 日	2021 年 9 月 17 日	0.23%	AA-
第 32 回無担保社債	150 億円	2016 年 9 月 15 日	2023 年 9 月 20 日	0.28%	AA-
第 33 回無担保社債	250 億円	2016 年 9 月 15 日	2026 年 9 月 18 日	0.42%	AA-
第 34 回無担保社債	300 億円	2019 年 10 月 10 日	2024 年 10 月 10 日	0.13%	AA-

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 35 回無担保社債	100 億円	2019 年 10 月 10 日	2026 年 10 月 9 日	0.18%	AA-
第 36 回無担保社債	600 億円	2019 年 10 月 10 日	2029 年 10 月 10 日	0.30%	AA-
130%コールオプション条項付第 6 回無担保転換社債型新株予約権付社債（社債間限定同順位特約付）	1,200 億円	2015 年 7 月 21 日	2022 年 9 月 30 日	利息を付さない	AA-

### 格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2021 年 8 月 18 日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：殿村 成信  
主任格付アナリスト：千種 裕之
- 評価の前提・等級基準：  
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：  
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2014 年 11 月 7 日）、「電機」（2011 年 7 月 13 日）として掲載している。
- 格付関係者：  
（発行体・債務者等） ソニーグループ株式会社
- 本件信用格付の前提・意義・限界：  
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。  
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。  
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：  
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表  
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：  
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a) 項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

**株式会社 日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル